

## 授業科目 コンピュータシステムⅡ

【担当教員名】  本間 久文	対象学年	2	対象学科	情報
	開講時期	前期	必修選択	必修
	単位数	4	時間数	60

## 【カリキュラムポリシーとの関連性】

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎	○	○		

## 【概要】

コンピュータを利用する際に必要になるソフトウェアについて学ぶ。オペレーティングシステムの構成と機能、ファイルシステム、セキュリティ技術などについて学習する。

## 【学習目標】

- ・コンピュータにおけるプログラム言語の役割について理解し、主なプログラム言語について特徴を説明できる。
- ・オペレーティングシステムの構成と機能について理解し、その特徴について説明できる。
- ・ファイルとデータベースの機能と役割について説明できる。
- ・セキュリティ、マルチメディアの基本について理解する。
- ・コンピュータに関する法制度とガイドラインについて理解する。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ソフトウェアの種類		
2	応用ソフトウェア		
3	プログラムの必要性		
4	プログラム言語の種類と特徴		
5	言語プロセッサ		
6	プログラム開発の手順		
7	ソフトウェア開発		
8	コンピュータ技術者の役割		
9	オペレーティングシステム (OS)		
10	ファームウェア		
11	OSの歴史		
12	OSの種類と特徴		
13	ジョブ管理		
14	タスク管理		
15	データ管理		
16	運用管理		
17	入出力制御		
18	記憶制御		
19	ファイルシステム		
20	ファイルの分類		
21	ファイルと記憶媒体		
22	ファイルとデータベース		
23	データベースモデル		
24	トランザクション処理		
25	暗号化と認証		
26	セキュリティ技術		
27	マルチメディア		
28	画像処理技術		
29	法制度		
30	ガイドライン		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	図解コンピュータ概論改訂2版「ソフトウェア・通信ネットワーク」	橋本洋志 他	オーム社	2004・2,625円
参考書	オペレーティングシステムの仕組み	河野健二	朝倉書店	2007・3,360円
その他の資料	プリント配布			

## 【評価方法】

・出席状況、授業態度、課題提出状況、試験等の内容により総合的に評価する。

## 【履修上の留意点】

- ・配布されたプリントを中心に授業を展開する。また、各自で参考書を購入したり図書館の蔵書を利用するなどにより、内容の理解に努めることを望む。
- ・適宜、理解力テストを実施する予定なので、常に学習する努力を惜しまないこと。